※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の音楽Ⅰ」　（教育芸術社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器の演奏」「音楽づくり」「音楽の鑑賞」の４分野について幅広く、年間を通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストを中心に評価します。
・音楽の学習は、クラスの仲間とともに実際に歌ったり楽器をやってみたり、考えたりすることで深まっていきます。さまざまな音楽に触れ、ともに創り、みなさんの感性や心が豊かなものになることを願っています。

２　学習の到達目標

知識・技能：音楽や音楽を形作っている要素に関心を持ち、創意工夫するための音楽表現に必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表せるようにする。
思考・判断・表現：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらのが生み出す働きを感受して、表現の仕方を工夫する事を目標とする。
主体的に学習に取り組む態度：主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽や音楽をかたちづくっている要素に関心をもち、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。	音楽や音楽をかたちづくっている要素を知覚し、それらが生み出す働きを感受して、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて、どのように音楽をつくるのかについて、思いや意図をもっている。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにするよう取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自然な声で、表現を工夫して歌う。	【歌唱】 校歌 翼をください 野ばら	a:創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: それぞれの音楽を形づくっている要素を知覚・感受しながら、どのように演奏するかについて、思いや意図をもっている。 c: 自然な声で、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	演奏の聴取	観察
	ギターアンサンブルに挑戦	【器楽】 カントリーロード	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な演奏の技能を身に付けている。 c: ギターの音色に関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	観察		ワークシート
2学期	合唱の響きを感じ取って歌おう	【歌唱】 合唱曲(混声3部)	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: パートの重なりを知覚し、それが生み出す雰囲気を感受しながら、どのように歌うかについて、思いや意図をもっている。 c: パートの重なりやアンサンブルに関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート 演奏の聴取	観察
	箏に親しむ	【器楽】 さくらさくら	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な演奏の技能を身に付けている。 c: 箏の音色や旋律の重なりに関心をもち、イメージをもって演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 演奏の聴取		ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	ミュージカルへの招待	【鑑賞】 サウンド・オブ・ミュージック	b: 音楽が演奏されているシーンや心情を知覚し、それが生み出す雰囲気を感受しながら、その味わいを批評文にして他者に伝えている。 c: それぞれの音楽や心情に関心をもち、主体的に鑑賞しようとしている。		ワークシート	ワークシート 観察
3学期	さまざまな国や地域の音楽を聴いて	【鑑賞】 日本の民謡 諸外国の音楽	b: 我が国の郷土の音楽や諸外国の音楽について、それぞれの音楽を形づくっている要素を知覚し、それが生み出す雰囲気を感受しながら、その味わいを批評文にして他者に伝えている。 c:それぞれの国と地域の音楽の音色や楽器に関心をもち、主体的に鑑賞しようとしている。		ワークシート	ワークシート 観察
	日本語のもつ美しさを生かして歌おう	【歌唱】 待ちぼうけ この道	a:歌詞や楽曲の背景を生かした表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b: 日本語の響きや伴奏を知覚・感受しながら、どのように歌うかについて、思いや意図をもっている。 c:日本語の響きに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 演奏の聴取	ワークシート	演奏の聴取 観察
	モチーフをもとに音楽をつくろう	【創作】 旋律づくり	a: 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な創作の技能を身に付けている。 b: モチーフや音を知覚・感受し、どのように創作するかについて、思いや意図をもっている。 c: モチーフや音色に関心をもち、イメージをもって創作する学習に主体的に取り組もうとしている。	作品の聴取	ワークシート	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度